

○ やまがた地域産業応援基金（山形県）の概要

運営主体	公益財団法人山形県産業技術振興機構
ファンド総額	65億円（うち機構融資額52億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特徴	山形県が優位性を持つ超精密加工技術などのものづくり基盤技術の集積、山形鋳物などの伝統工芸品やさくらんぼをはじめとする農林水産物など多様な地域資源を活かした全国・世界で存在感を示しうる産業の創出、展開に向けて、「やまがた地域産業応援基金」を活用し、中小企業等による新事業・新技術の芽出し・育成を支援する。

やまがた地域産業応援基金（中小企業応援ファンド：スタート・アップ型）スキーム図

【目的】 経済状況や成長力の回復に地域格差が見られる中、本県経済の持続的かつ自立的発展を図るためには、本県が優位性を持つ超精密加工技術などのものづくり基盤技術の集積、山形鋳物などの伝統工芸品やさくらんぼをはじめとする農林水産物など多様に恵まれた地域資源を活かし、全国・世界で存在感を示しうる山形らしい産業の創出、展開に向けた戦略的な取組みが一層重要になってきている。

このことから、地域の経済と雇用を支える中小企業の活性化を図り自立型の産業を強化するため、「やまがた地域産業応援基金」を活用し、中小企業等による新産業・新事業・新技術の芽出し・育成を重点的・集中的に支援する。

